

令和2年度



住民の健康を考える ～健康寿命を延ばすために～

日本人の平均寿命は、男性81.41年、女性87.45年、健康寿命は男性72.14年、女性74.79年と発表されています。平均寿命と健康寿命の差の約10年間は、日常生活に制限のある「健康上の問題がある期間」であり、住民の福祉の増進を図ることを基本とする地方自治体にとって、健康寿命の延伸は、超高齢社会の喫緊の課題です。

この研修では、老いても生き生きと自分らしく暮らすため、健康寿命を延ばすためには、どのような施策が有効であるのか等について、講義、事例紹介により学ぶとともに、受講者同士の意見交換等の演習を通してこれからの施策の立案について考えます。

開催要領

日 程

令和2年11月25日(水)～11月27日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

住民の健康増進に関わる市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年10月8日(木)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

11月

25日(水)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 健康寿命延伸に向けた地方自治体の取組と役割

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授 岡村 智教 氏

健康寿命延伸に向けた国の取組などについてお話しいただくとともに、地方自治体に求められる役割などについて、事例なども交えながらお話しいただきます。

15:50~17:00

事例紹介 “健康・予防 日本一のまち藤枝”づくり

～健康寿命をのばそう!アワードの受賞から次の展開へ～

静岡県藤枝市健康福祉部健やか推進局健康企画課 係長 松浦 大樹 氏

藤枝市は特定健診やがん検診受診率が全国的にトップクラスのまちです。市民の健康意識を強みに“健康・予防日本一”を掲げ、また、地域・産業の賑わいづくりの視点も含めた市民参加型の健康づくり運動を展開しています。これらの先進的な取組についてご紹介いただきます。

17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 大腸がん検診・精密検査受診率向上事業におけるSIBモデルの導入

東京都八王子市医療保険部成人健診課 主査 新藤 健 氏

八王子市では、ヘルスケア領域で日本初となるソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)モデルを、大腸がん検診・精密検査受診率向上事業に導入しました。検診受診による早期がん発見時の医療費削減効果額を成果指標に、受診率向上の達成度に応じ成果報酬(委託料)を支払うスキームは、全国的に注目を集めています。3年間の事業期間を終え、事業の検証、評価、今後の方向性についてご紹介いただきます。

10:50~12:00

講義 行動変容を促す仕掛け

株式会社キャンサースキャン 代表取締役 福吉 潤 氏

株式会社キャンサースキャンは、大腸がん検診受診行動促進をテーマに、環境省及び日本版ナッジ・ユニットBESTと行動経済学会との連携によるコンテストにて「ベストナッジ賞」を受賞されています。受賞のきっかけとなった八王子市の事例をもとに、住民の行動変容を促すにはどういった仕掛けが必要かご講義いただきます。

13:00~17:00

講義・演習 健康寿命延伸のための施策立案(グループワーク)

東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター
グループ統括 倉岡 正高 氏

健康寿命を延ばすために地方自治体としてどのようなことを考え、取組を進めていくのか、テーマを設定し、小グループでの議論・検討を行います。

17:30~ **課外演習**

9:25~14:10

演習 健康寿命延伸のための施策立案(発表・講評・まとめ)

東京都健康長寿医療センター研究所 東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター
グループ統括 倉岡 正高 氏

グループごとに議論・検討した内容について全体で共有し、質疑や意見交換などを通して理解を深めます。

14:10~14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

令和2年

11月

27日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。